

鳥獣被害対策アドベンチャー フィールドワーク開催報告

フィールドワーク開催7エリアのうち、
東北 関東 東海
北陸 近畿 中国四国 **九州**

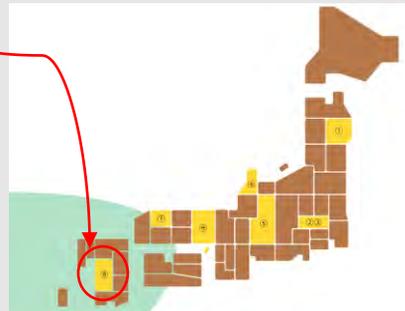
日時 令和6年1月13日～14日(2日間)

場所 熊本県宇城市

受入先 株式会社イノP
<https://farmer-hunter.com/>



受入先(株式会社イノP)QRコード



参加者の声



- ・実際の経緯や箱罾、捕獲の具体的な技術、留意点などを細かく知ることができて学びが多かったです。地域問題からここまで多くの事業に展開を行っていることに感心し刺激を受けました。
- ・普段、なかなか目にする事のない獣害対策の現場の実態を詳しく解説、見学できて貴重な経験でした。
- ・実際に設置されている箱ワナを見ながら説明を聞き、質問できたことが学びになりました。

フィールドワークスケジュール

DAY1 1/13(土)

ガイダンス

13:00～13:30

参加者同士の自己紹介・注意事項などの説明を受けました。



座学研修

14:30～15:30

現在、受入先が取り組んでいる獣害対策と地域での獣害の状況について説明を受けました。



体験フィールドワーク

15:30～17:00

地域の見回りを行い、地元の農家の被害の話聞きながら、電柵補修ボランティアの様子を見学しました。



意見交換

17:00～17:30

初日の研修内容の振り返り、参加者同士の意見交換を行いました。

DAY2 1/14(日)

体験フィールドワーク

8:00～9:00

箱罾の点検を行い、移動設置の様子を見学しました。どのような設置方法が有効か、自然環境の中で具体的に体験しました。



体験フィールドワーク

9:00～12:00

デコポンの収穫作業のボランティア参加とあわせて、地域のなかでの山の環境保護、魅力の再発見の取り組みや果樹園での獣害対策などの説明を受けました。



意見交換

12:00～13:10

参加者同士で、2日間の研修内容について自由に意見交換を行いました。

